

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2002年10月から-2020年1月までに当院胃外科に受診された胃がん患者中術前非治癒因子が無いと診断した方			
②研究課題名	胃がんにおける予後因子としての治療前解剖学的リンパ節転移部位			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2024年12月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	坂東悦郎	所属	静岡がんセンター 胃外科
⑥当院の研究代表者	氏名	坂東悦郎	所属	静岡がんセンター 胃外科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧目的	胃がんにおいて解剖学的部位を指標としたリンパ節転移分類は、リンパ節転移個数を指標とした分類の予後予測能がより高いという多数の研究から現在ステージングには採用されていません。しかし近年転移部位を再評価する研究も散見されています。術前評価時の転移部位の予後因子としての意義に関する詳細な研究はほとんどされていません。この研究の目的は治療前の解剖学的リンパ節転移の予後因子としての意義を明らかにすることで、今後の胃がん治療に役立てることです。			
⑨方法	過去の診療録として保存されているデータを集積し、治療前のCTで診断された解剖学的リンパ節転移部位によって層別された分類を用い生存転帰を様々な統計手法を使用して解析します。新たな追加検査を行うことはございません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2021年9月21日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長